

発信課	地域振興部地域振興課
担当者	佐々木・大内・佐藤
連絡先	電 話 直通25-5316／内線5642
	F A X
	E-mail chiikishinko@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 [] 募集 [] 契約・入札 [] 会議・説明会 [] その他 [○]
日 程	令和7年11月1日 13時00分 ～令和7年11月5日 18時00分
発表項目 (行事名)	社会実験「まちにち計画」がグッドデザイン賞を受賞
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	令和6年度に実施した買物公園エリア社会実験「まちにち計画」(※)のまちづくり活動が、今年度のグッドデザイン賞を受賞しました。 ※「まちにち計画」とは、官民連携組織「買物公園エリアプラットフォーム」が令和6年3月に策定した「買物公園エリア未来ビジョン」の実現に向けて、買物公園エリアを舞台に実施した社会実験です。 (受賞した取組は令和6年度に実施した内容) 買物公園エリアプラットフォームでは、今年度も社会実験「まちにち計画」を8月から9月にかけて実施しており、未来ビジョンの実現に向けて、買物公園エリアが「素敵な自分でいられる場所」「行きたい歩きたくなる場所」「やりたいことが自由に実現できる場所」になるよう、官民が一体となり取組を進めています。 【グッドデザイン賞 受賞概要】 ・受賞名：日本初の歩専道で目指す地域共創まちづくり「まちにち計画」 ・受賞分野：カテゴリー19 地域の取り組み・活動 ・受賞者：買物公園エリアプラットフォーム(事務局：旭川市) / (株)オリエンタルコンサルタンツ(委託業務受託者) 【グッドデザイン賞受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2025」】 11月1日(土)から今年のグッドデザイン賞が集まる受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2025」において、本年度受賞デザインとして出展されます。 ・期間：令和7年11月1日(土)から11月5日(水)まで ・会場：東京ミッドタウン(東京都港区赤坂9-7-1)
添付資料	有 ☒ 無 ☐
報道(取材)に当たってのお願い	詳細は昨年のHPをご確認ください。(https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/408/800/d079951.html) ※グッドデザイン賞を主催している公益財団法人日本デザイン振興会のHP等で公表されます。(https://www.g-mark.org/gallery/winners/33046?companies=8b53e105-19ff-4ddc-853f-c20e56f97b09&years=2025) ※受賞主体は買物公園エリアプラットフォームになります。
備 考	

- 受賞対象名：日本初の歩専道で目指す地域共創まちづくり まちにち計画
- 事業主体名：買物公園エリアプラットフォーム・株式会社オリエンタルコンサルタンツ
- 概要：国内最初の歩行者専用道路である平和通買物公園において、市民と行政が共創する取組「まちにち計画」により、歩くだけの“みち”から多様な活動が生まれる“みち（空間）”へ再生を図った。行政はルール緩和で活動を支援し、市民は自らがプレーヤーとなり、まちの日常を作り出す。2024 年度に実施した買物公園エリア社会実験では、緑を基調とした空間や地域木材を使ったモジュールデザインの家具を配置し、通り全体でのデザイン統一や空間の活用方法に合わせて柔軟に調整・活用できるデザインとした。さらに、公共空間ワンストップ利用申請制度「バスキングエリア」の設置により出店・出展のハードルを下げ、新たな人の流れと日常的な変化を生み出した。
- プロデューサー：買物公園エリアプラットフォーム（佐々木亮）、株式会社オリエンタルコンサルタンツ（青木秀史）
- ディレクター：買物公園エリアプラットフォーム（佐藤祐哉・四戸秀和・蜂須賀咲来・大内絢基・佐藤春香）、株式会社オリエンタルコンサルタンツ（勇崎大翔）
- デザイナー：デザイン事務所 kochia（荒木孝文）、グラフィックデザイナー（安達鈴香）



「2024 年度まちにち計画（社会実験）」における各ゾーンの滞在空間

【官民組織で実現する公共空間ワンストップ利活用の制度設計・運用】



【滞在空間の什器デザイン：旭川地域の地域材×空間の活用に合わせてられるモジュールデザイン】

